

令和6年度 岡崎市食育推進会議 会議録

開催日時 令和7年3月19日（水） 午後2時～午後3時

開催場所 岡崎市役所分館3階大会議室

出席者 内田康宏会長（議長）、内田友乃委員、小野琢委員、佐々木公麿委員、藤井克弘委員、
升川浩子委員、永井伸幸委員、青木裕明委員、築瀬徳子委員、青木栄津子委員、
早川勝博委員、市川文勇委員、今泉三恵子委員、堀田充子委員、江河寛子委員、
山本公德委員

欠席者 山田悠莉委員、太田健介委員、安藤直哉委員

事務局 安藤治樹（保健部長）、片岡博喜（保健所長）、永田優（総合政策部専門官）、
野澤秀喜（保健部次長兼保健政策課長）、加藤直之（生活衛生課長）、
筒井章敬（保健政策課副課長）、山本真由美（福祉部長寿課副課長）、
森田秀樹（保健政策課主任主査）、加藤麻倫子（保健政策課技師）、
中川愛理（保健政策課技師）、黒野博礼（保健政策課事務員）

傍聴者 なし

内容:開会

市長挨拶

議題

- 1 令和7年度食育推進事業について
- 2 （仮称）岡崎市食文化の振興に関する条例について

報告事項

- 1 重要業績評価指標(KPI)について
- 2 他部署からの報告事項について

閉会

議題1 令和7年度食育推進事業について

事務局	資料1「説明用資料」の議題1「令和7年度岡崎市食育推進事業について」説明
議長	令和7年度岡崎市食育推進事業について、只今事務局から説明があったが、御意見、御質問はないか。
委員	幼児にとって食育はとても大切なものなので、そういったことを計画に反映してもらえたら嬉しい。 当園では母親学級というものがあり、その時に出前講座を実施している。 ヤクルト東海の出前講座のように、健康づくりに関する内容があればお願いしたい。 また、岡崎市はオーガニック宣言をしていると思うが、有機野菜を給食で使用する ことまでは難しくても、オーガニック野菜の収穫体験などをやってはどうか。
事務局	出前講座の内容が具体的に分かるような形で案内できるようにしたい。

委員	出前講座の開催について、年間5回開催している幼稚園の園長会に出向いてもらい、案内してもらえたら効果的だと思う。
事務局	保育課とも協議をして進めていきたい。
議長	令和7年度食育推進事業について事務局案のとおり、決定したいと思うがよろしいか。
委員	異議なし。
議長	異議なしのため事務局案のとおり決定する。

議題2 (仮称)岡崎市食文化の振興に関する条例について

事務局	資料2「(仮称)岡崎市食文化の振興に関する条例【素案】」、資料3「岡崎市食文化の振興AP【案】」の議題2「(仮称)岡崎市食文化の振興に関する条例について」説明
議長	(仮称)岡崎市食文化の振興に関する条例について事務局案のとおり、進めていきたいと思うがよろしいか。
委員	異議なし。
議長	異議なしのため事務局案のとおり決定する。

報告事項1 重要業績評価指標(KPI)について

事務局	資料4「重要業績評価指標(KPI)」の報告事項1「重要業績評価指標(KPI)について」説明
議長	御意見、御質問があればお願いしたい。
委員	質問や意見なし。

報告事項2 他部署からの報告事項について

事務局	「他部署からの報告事項について」担当部署から説明 ・「高齢者の栄養にかかわる取組について」説明（長寿課）
議長	御意見、御質問があればお願いしたい。
委員	そもそも「フレイル」とはどのような状態を示すのか。
事務局	フレイルは介護状態の一手手前のことで、日本語では虚弱状態ともいう。口腔フレイル、栄養フレイル、身体フレイル、社会精神フレイルの4つがある。
委員	自分の母を介護している時に、栄養を意識するあまり食べる意欲を失っているように感じた。食べる意欲を失わないように取組んで欲しい。
事務局	長寿課では介護状態になってしまった後の、楽しく食べるという生活の質を向上させる取組も実施している。要介護状態にならないための取組として、栄養フレイルと口腔フレイル対策に重点を置いている。
委員	栄養士会でもミニ講座を開催している。
委員	最期まで口から食べることが大切であるため、口腔ケア健診についても周知していきたい。